新聞 價一ヶ月80圓 月曜休刊 一部賣(3圓)
磐 城 日 日
昭和29年(1954) 3 月24 日 (水曜日) 第1082号

磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
編集兼發行人 長瀬壽一

綱領

◉紙面を廣く讀者の論説に解放し、社会の意志を擁護する

◉一旦掲載した問題に關しては如何なる反論をも拒まず、これを尊重する

磐城日日新聞社

市長選の動きを見る

合併後の諸問題中町民の最大關心事は市長選に集約されている

出馬は誰れ？

誰れが勝つ？

この二問に集注された五万四千市民の眼!!

既に選擧ブローカーの動きは活發を極めており事實上磐城市長選は合併方式が對等合併と決つた時から開始されており、公明選擧を標望する選擧民有識者の意志を他所に選挙告示時には既にその地盤戰は決定すると云うのが前小名浜町長選擧と同樣僞らざる表現となつている

本社は全情報網を動員した三月二十二日現在の市長選白書を發表する

當落動どかす大井川

志賀派は既に胎動開始

○……先づ出馬確実と見られるのは前町長選に惜しくも敗れた志賀要平氏現小名浜町港立花秀吉氏の二氏となつており、更に縣會議員大井川正巳氏の後援会が動いている大井川氏が出馬するか否かが今次市長選を大きく左右するものとして大きくクローズ・アップされているが、大井川氏に焦点を集めて市長選を考察すると結論は次の樣に出て來る

○……志賀要平氏は既に二月末より三月初にかけて数回に亘り後援者幹部会を開き、情勢を打診して來たが八日夜某所に最後的會合を開き、出馬する事を決定した以來志賀氏を中心とする人々の動きは頓に活發を極めており、主に志賀派の足は泉、渡邊、江名の有力者訪問に向けられ、決戰場は結局小名浜と云う戰略の許に外郭から中原えと駒を進めようとしている

○……一方立花派はまだ明確な動きは示めしていないが前町長戰に親身となつて動いた大駒のないと云う弱味が現在まで續いて實際問題として動けないと云う現狀にある模樣である

立花氏の强味は町長在職三ケ月間に味方を一層味方にするよりも敵の敵意を非常に柔らげたと云う点で相当に一般の人氣を集めている。

と云う事は志賀陣營を反立花の線にあれ程までに强固にかためる事は困難となつている

○……問題の人としてクローズ・アップされて來た大井川縣議の動きとしては表面に出ておらず出馬するか否かに一切の問題をかけているが、大井川縣議はこの事について二十三日、本社宛親書を寄せて「二十七日縣議会閉会後歸郷の上最終態度決定する」旨傳えて來たが、文面から立候補の意志充分にある事が判讀される

○……大井川立つか否かの志賀、立花両陣營に與える影響については、大井川出れば志賀氏当確の戰を進める事が出來る反面立花氏は非常な苦戰をまぬかれず、一部選擧通は大井川出れば立花当選の見込みなしとまで極論している

若し大井川出馬するとすれば立花は志賀の票を喰う候補（例えば齋藤晃氏の如き）の擁立によつて相殺し有位に出るより以外に道はなく、それは殆ど絶望視される處から立花初代市長となるか否かは先ず大井川慰留工作に成功するか否かにかけられ逆に志賀派は大井川擁立に拍車をかけると云う、圖らずも市長戰の兩派衝突は大井川氏を間に迫熟戰が展開されようとしている

○……注目された革新派の市長候補擁立は失敗に終り現在の處見通しはない爲、両派からの喰い込みが行われ出したが、社会黨系は主義主張を離れて感情的右派系は立花、左派系一部は志賀に分離しようとする模樣を呈しはじめている （續く）

今日の主張

生活の合理化に

町名、番地を一新せよ

比佐凡風

愈よ磐城市誕生が眼前に迫つて來た

對等合併と云う合併方式の難しさは今日に至つて先づ町村役場吏員が音を上げ始めた事によつて證明されて來た

過去の一切を淸算して第一歩から新發足すると云う事の口にするは立派で、また易くして行うの難きを如実に知らされるものである

そとえ更に加重労働を强いるのではないが我々はこの新出発に際して一切の行政を合理的に改正する樣主張する

先づ第一段階として町名の整理統合を主張したい

全國至る所同樣であるが日本の人名と地名程必要以上に難かしいものは一寸類を見ない、この事は既に桑原武夫氏も英國のロンドンと東京、京都を比較して人生の一割に匹適する時間を未知の住居を訪ねる爲に空費していると指摘している

生活合理の基礎はとんな處に伏在しているのではなかろうか

例を引用すれば林ノ上と云う字には番地が二〇〇番と二四七番の二種しかない、その中に実に百八十戸近い戸数があるのである

これでは解からぬが道理である。これなどはその昔二人の大地主の所有であつたと云う事の証明以外に何らの用をもなしていないのである。

更に大原新地の町営住宅は舊玉川區域にある爲、住民の生活は当然舊小名浜にあるにも拘らず選擧区、行政區は玉川支所と云う不便が出態している

また學校区の設定などにも如何程不合理が目に見えずあるかは計り知れぬものがある

また小名浜港内の三崎は江名町の行政區域にあり複雜な問題を投げても來た

列擧すれば枚擧にいとまもない程である事、その不便さは町民一人々々の良く知る處である

この整理統合は実に困難な問題である事は容易に察知出來るがその効果もまた実に偉大なものであり、また全國的も初の試みでもある處に着眼し、是非これが実現に万難を排すべき事を切望する

この爲には町民の輿論がまずもつて第一である

町民代表、學識者、町政者などから成る特別委員会を講成し、專心これに取り組むならば決つして難い事ではあるまい

重ねて云うがカマドを改善し文化住宅を建築する事のみが生活の合理化ではない。大きな生活の合理化はこの一点にもあるのである

兄妹三人が優等賞

小名二小に咲いた四組

○……在校三兄弟、三姉妹が共に揃つて優等賞を授與されると云う、この親にしてこの子ありと親達の鼻を少しばかり天狗にさせた優秀な兄弟揃いが今日行われた第二小學校の卒業式に現われ一般父兄を羨しがらせている

○……その二、三を紹介して見ると先ず三人組には現小名浜高等學校教官杉下六良氏の子息で長男の俊臣君が優等で卒業、長女眞澄（四年生）、次女浩子（一年生）ちゃんも共に優等の進学組と云つた具合

同じ三人組に日本水素ガス課長一柳氏の子女がある、次女眞理子（五年生）さん、三女淸子（三年生）ちゃん、四女淸美（一年生）ちゃんの以上三女が何れも優等組、更に長女不二子（小名一中）さんも優等組らしく揃いも揃つた四人姉妹の頭脳の良さに當の一柳氏、子供の年令さえ知らぬ仕末で……と謙遜することしきり

同じく同社には守衛長山中氏の恭子（五年生）さん、桂子（四年生）ちゃんの二女も優等の席を占めている、更に小名浜地區署の警備に在職する渡部氏の長男勝意君は最優秀で卒業、長女の喜代江（五年生）さんも兄に從い優等席にゴールイン、次男文憲君（二年生）は二人におとらず優秀だつたが今年は惜しくも努力賞

最後の一組は西町の熊出菓子店の律子さんが優等で卒業、長男昭一君（五年生）、三女ひさえちゃん（二年生）もそれぞれ姉さんに續いておりどの親も御褒美をねだられてうれしい悲鳴を擧げているさわぎだ

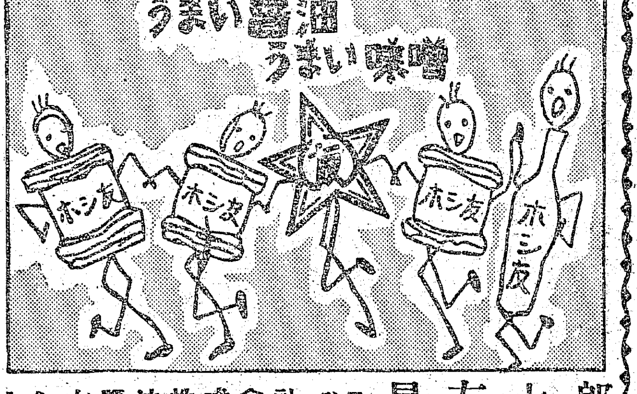
一般外科
内科
性病科
肛門科
放射線科
（入院隨意）
草野医院
院長 草野道平
醫師 野門正

桃の節句の御ひな様
御子様に ひな人形
特選
富豊陳列是非御來店御待ち申して居ります
大丸屋人形店
小名浜町中島
（三海屋方）

印刷
……事務用印刷物……
……パンフレット……
……チラシ・雜誌……
……機關紙・其の他……
【急募】中卒上男女若干名 保護者同伴来社望
長セ印刷所
電219・387

外科
レントゲン科
松田病院
小名浜町駅前大通り
電話四三四番

外科
整形外科
性病科
内科
胃腸科
呼吸器科
婦人科
歯科
レントゲン放射線科主任 新妻春治
薬局 薬剤師 香山ナヨ
院長 松村享
主任 田辺勇成
第一内科主任 岸本隆夫
第二内科主任 岡崎仁
醫員 小野実
主任 松村享
主任 松村政次
技工部 吉田吉之助
平市南町二三(駅より眞直大通り三丁)
醫療法人 松村病院
電話一〇七(受付・事務)
電話一六九六(第二病室)
電話一八九二(給食部)
看護婦募集



ホシ友醬油株式會社 社長 星友太郎

絶對誇り得る3本立
24日～27日
同時上映
暗黑街殲滅
主演 ゴールデン・ホワード イリナ・ガルデン クロト・マイセル
どくろ屋敷
主演 市川、宮城、エンタツ
ジャズスター誕生
小名浜 キンセ館

昭和26年7月13日
運輸省特別承認扱第684号

磐城日日

昭和29年(1954)3月24日　（水曜日）　第1081号

小名浜商港にあけぼの
海上輸出に第一船
韓國向け硫安積みに第四雄丸

○……既報＝小名浜三千噸岩壁港内の海底整備を同港整備の急務として、去る十六日から縣小名浜港務所と運輸省工事々務所が協力、約廿名を動員港務所では新設の花形、橋型グレーンの偉力に物を言わせ、運輸省は三號起重船を出動させるなど正に共同戰線よろしく終戰來沈船したまま同港内に放置、出入船のガンだつた第五秋丸（機帆船＝一〇三噸）を十八日夕刻無事引揚完了して船會社に朗報をもたらした

この朗報は各船會社に好感を呼び、今後は三千噸級船も自在に入港出来ると早くも各船会社が海上輸送OKと取引の問合せが行われており同港は俄に活氣を呈して來た

日本水素小名浜工場ではこれを期に陸上輸送よりも安い海上輸送に硫安輸出を切換えるため昨年韓國船アルゴラブ入港当時の港内不整備の聲を一掃

四月十日入港予定船日本郵船所属＝第四雄丸（一四一〇噸）＝が同社の硫安一、三〇〇噸を韓國に輸出するため整備された同港に初入港することになつた

○……同社では今回の整備は從來の船会社の悪評を取除いた一助になつたと感謝しており今後は一〇〇〇〜三、〇〇〇噸級船が心配なくぞく〳〵入港して來ると非常に期待している

春の陽に〝螢螢の光〟
各小学校で今日卒業式

晴れの町内小学校卒業式は小春日和に惠まれた二十三日午前九時よりそれ〴〵各校に於て卒業父兄及來賓多數が列席盛大に擧行され約六百名の学童が懐しの母校を巣立つた

▽第一小

一部（一、二、三、年）の修了式は午前九時から行はれ二部（四、五、六年）の修、卒業式と併せ創立八十周年記念年PTA功勞者表彰式も午前十時半から多数來賓を迎へて盛大に行はれた

卒業生の優等賞、各種團体賞及六ヶ年精勤賞受賞者次の通り

●優等賞　一組、作山貞夫、二組、長谷川秀子、三組、吉田典子、四組茨田慶子、五組、渡辺登美子、六組江尻晃四郎、七組、小野賢司以上は各組十二名の總代

●六ヶ年精勤賞、總代小野正治外七六名

●教育委員会賞、上野静江外六名

●八十周年記念父兄表彰　村上豊外二十二名

▽二小受賞者

●優等賞

總代（一組）＝御代美智子他十一名

同（二組）＝松崎周子他十名

同（三組）＝坂本清他九名

同（五組）＝松原英子他九名

●善行賞、山本憲一

●教育長賞、小浜純子、馬目正明、江尻隆滋、新妻義輔

●郡校長会賞、御代美智子、木村祥子、坂本清、松原英子

●教組支部長賞、白井日出松、松崎周子、丹野睦雄、渡辺隆美

●郡連合PTA会長賞、堀越正道、松弘子、江尻トシ、杉下俊臣

●二支会連合PTA会長賞、瀧澤幟、渡邊史雄、浦田浩平、高木周子

●六年間精勤賞、飯塚一郎（保護者飯塚仁一氏）他十七名

●郡連合PTA会長賞、飯塚仁一氏（現二小P会長）江尻翠氏（文化委員長）吉田八郎氏（給食委員長）

▽第三小

修、卒業式は午前九時半から行はれ、卒業生（四四名）の中優等賞及び特別賞受賞者は次の通り

●優等賞、高萩榮一氏外十名

●教育委員会賞、斎藤直子

●教育組合賞、齋藤尚

●郡連PTA会賞、駒木根展子

●婦人会長賞、竹原公江

●郡校長会賞、松浦繁美

谷野君に善行賞
新聞配達續けて無欠席

仰げば尊し吾が師の恩…と希望と惜別の情をとめたメロデイが窓外に流れる二十日は中学校の卒業式も盛大に擧行された優等賞受賞者次の通り

▽勿來中学校

青天目明、荒川昌子、中野圭喜、荒川義晴、安野淑子、佐々木正勝、荒川緋智子、鈴木國弘、蛭田嘉七、稲葉満、川崎克、池田京子、角田美智、渡邊信夫、田代貞二、金澤秀男、根本シゲ、藤田敏美、荒木シズエ、小林キヨ子、鈴木律子、植野久義、小野昌美、村田勝、赤津千惠子、手代木三宏坂本蓉子、大友雄一郎、小野四郎、赤津忠、後藤さと、佐藤隆、綠川みどり、長谷川成一、秋山國雄、佐藤甲弘、蛭田孝彦、佐藤光則、中通國光、矢吹光子、大通京子、加藤君子、柿沼迫郎、國井和子、古内佳子、川井一元酒井満、渡辺久、馬上守（以上四十九名）

▽錦中學校

本田治美、金原節子、寺島啓一、高橋巳江、古川純一、近野誠一、正木正光、岡田美津江、星一成渡邊祐子、高屋和子、赤津光美、田邊攝通、薄葉節子、赤津京子、管野清、吉田恭義、三石稚子、阿部京子、大野正光、佐藤元信、小松繁夫、赤津世志子、柴田瑞枝、長尾伸二、星征子、根本明、橋本文子、田村四郎、根本正吉、成田良助

なお善行賞は谷野慶三君唯一人であつた

谷野君は三ヶ年一日も休まず新聞配達を續けたものでその配達も正確々實に町民より感謝の的となつている

新聞は私たちのもの

泉町　秋山かおる

皆さん、「人民の人民による人民のための政治」――と云うのはリンカーンが民主政治について言つた有名な言葉であります、私はいま民主社會の生活に一時も欠くことの出来ない新聞のため、「私達のための新聞」と云う言葉を用いたいと思います、皆さんは毎日の新聞をどのように讀まれ、また感じてをられることでしよう、論說やニュースが政府の壓力に筆を曲げたり一黨一派にかたよりその宣傳を行つているようなことはないでしようか?、政府や政黨の御用化は私達のための新聞ではありません、私達のための新聞は常に眞實を公明に訴えそのままの姿を傳えるものです

皆さんも御存知の通り、才二次大戰当時、時の軍閥政府は報道に無謀極る統制を行い、言論を封じて國民の聲をその紙面から一切抹殺していました全く当時の新聞は「政府の政府による政府のための新聞でした

このため日本の一般民衆は三猿（見ざる、聞かざる、言わざる）の姿で、あのむごたらしい戰争にまき込まれて今日の如き姿に我國を零落させてしまつたのです

しかし、今日私達の凡ては自分達がメクラにされ欺されたことを忘れ去ろうとしているのではないでしようか……若しそうだとしたらおろかなそしてみじめな國民ではないでしようか、私達は平和な日本の國、幸福な日本の國を築き上げこれをしつかと守り續けるためには自分達の耳であり口である毎日の新聞に深い理解と關心を持たなければなりません

太平洋戰爭当時の一般民衆が演じさせられた愚かさが再びくり返えされないよう守り拔かねばなりません

皆さん!!、私はもう一度皆さんにおたづね致します、皆さんは毎日の新聞をどのようにながめていらつしやいますか、現在民主々義が強く叫ばれている日本に於てどの新聞もみな「國民のための新聞」として、眞實のニュースを傳え世論を忠実に導こうと努めているようですがそう云う外見だけ信じてよいものでしようか、偽りのニュースを故意に掲載することがあつたとしたら私達はこれを鋭く批判しなければなりません、との驚くべき事實を私は「文藝春秋」ならびに「改造」の七月號の記事で知りました、元朝日新聞編集局長野村秀雄氏が大新聞の犯したウソ、デタラメのニュース」の実例を擧げ嚴しく反省を求めています

新聞が本來の使命を脱し虚偽の報道を行うことがあつたとしたらこの責任の一端は私達の無批判にあると思います、私達は自分の正しさを守る如く新聞のニュースの正しさをも守らねばなりません正しいニュースの上にこそ正しい輿論が生れて來るのです、私達は毎日の記事を批判的にとらえ、どの記事が正しいか、正しくないかを知ることです、そしていつも一方にかたよつた新聞、正しくない記事を公表する新聞は皆さんで購讀を中止すべきであります、平和で民主的國家の建設は私達の念願であります、だからこそ私達は、私達の代辯者である新聞に私達の世論を反映させなければなりません、ジエムズ・プライズは言いました「新聞こそ民主々義を実現させるものである」と

去る十九日行われた泉町公民館主催の辯論大會入賞原稿による口演者は昨年磐農を出られた十九才の女性です

（編集子）

所書には局名を
＝磐城市内に集配局三つ＝
既に飛び込む迷郵書

合併に件つて全ての機構が順調に合併整理統合されれば何も問題は起らないがそう行かぬ處に問題が出て來るその好例に郵便局がある磐城市が誕生すると市内に小名浜、泉、江名の三つの集配局が存在するととになり、郵政業務に相当の混乱が豫想されるので、この混乱を小名浜郵便局に聞いて見た

現在小名濱局では毎日發送二千五百通、配達三千四百〜五百通の普通郵便物を集配しているが、既に小名浜市、或いは磐城市、ひどくなると常磐市と云うような表書きの封書が連日相當数舞い込んでおり、今後の混雜、それに伴う遅配が容易に推察され、この郵書について局では頭を悩ましている

磐城市となつた場合、大字、或いは小字のみを所書きとする場合、必然的にその郵便物は小名浜局に送附される公算が大きく、朝一号便で来た便は小名浜局で整理され、局外管轄、例えば江名、泉局内は一號遅れて晝便となり、神白などの場合はその翌日配達となり、その時間的損失は勿論、内容によつては一日遅れたために無用となる可能性も相当に強よくなつて來る

磐城市内三集配局の統合について局では町村合併による小名浜のようなケースは全國でも相當數になり、郵政省でも当然行わねばならぬ問題である處から二十九年度予算をもつて來年度中には統合されるとしても後半に入りその間七・八カ月間の混乱を避けるために郵便には必ず局名を書くよう要望している

例えば「磐城市、江名局区内」、或いは「磐城市泉局區内」とすれば遅達遅配はなくなると語つている

（比佐記者）

天氣豫報 24

（本日）西ないし南の風始めは晴れの天氣ですが後には曇るでせう

魚菜市況 23

（小名浜中央青果市場）

卵九〜一〇さといも三〇〜六〇たまな六〇〜一〇二大根七〜三〇人じん三五〜六三馬鈴薯三一〜八八さつま五〇〜八五きりいも八〇〜二〇〇ほうれん草四〇〜一一〇

経費をかけずに良い品安く

入學進級卒業用品
ランドセル皮製品550円
學帽120円より600圓
学生服セーラー服各種入荷
ギャバ・ナイロン学生服揃
学生手提錠付270円より
運動靴ゾーリ袋洋傘辨当鞄
春セーター婦人子供新入荷
パイロット万年筆250圓
ノート・サンイ帳アルバム
化粧品柳屋メヌマ ジュジュ・ウテナ }80円
カネボウ春毛糸1900円
ちどりフトン綿

新入學の御祝には御子様の一生の思出になります最上のでランドセルを
總牛皮製一九五〇円

チケット歡迎
皆様の店
平マーケット
小名浜第二小学校前　電二九七

工員募集
植字工、印刷工（経驗者）
―委細面談―
小名浜町
長瀬印刷KK

月掛て家が建つ
建築の福音!!
家が月掛で抽籤も入札も無く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築住宅は基礎より店舗工場増築改装修理一切大小に拘わらず賣貸地相談にも御利用下さい
御結婚にはぜひ月払証券御持參で!!
御申込み次第営業案内御送り致します
建設大臣登録（ロ）第九六二号
日本建物株式会社
平營業所
所長　大樂　弘
平市大町三　電五八〇
管内出張所
湯本町天王崎　電呼二五一
四倉町仲町八八

募集
外務社員
本人履歴書持參下さい

専屬工事人連絡所
小名浜町上町五六
株式会社小名濱土木
一級建築士　坂本二郎

★婦人子供服専門店★
どうぞ御來店御覧下さい
小名浜町上横町（ポレロトナリ）
箱崎洋服店
電話呼五〇八